

当院にて口腔インプラント治療を受けられた患者様へ

この度、東京歯科大学水道橋病院口腔インプラント科において下記の内容にて研究を行うこととなりました。内容をお読みになり、ご理解いただけましたら、研究にご協力くださいますようお願いいたします。

1. 研究課題名

東京歯科大学における6mmショートインプラントの累積残存率の調査（2005年4月～2022年4月）

2. 研究目的

インプラント治療を行うにあたって、骨の量が足りない場合があります。この場合、骨の移植手術が必要なことがありますがお体に負担が大きいといったデメリットもあります。最近では骨の移植手術を行わず、「短いインプラント」（6mmショートインプラント）を使用することがあります。しかしながら、長い期間での臨床データが少ないのが現状です。本研究では、日本人における「6mmショートインプラント」の累積残存率（調査対象の患者様のインプラントが、調査期間内で経年的にどれだけの割合で口腔内に残っているか）を調査し、本インプラントの有効性や適応基準を検討することと致しました。この研究により、骨の移植ができない患者様にもお体に負担が少ないインプラント治療計画をご提案できればと期待しております。

3. 研究方法

調査の対象となるのは、2005年4月から2022年4月までに東京歯科大学水道橋病院口腔インプラント科でインプラント治療を受けられた患者様です。使用するデータは東京歯科大学水道橋病院で保管している診療録（カルテ）およびエックス線画像です。これらに含まれる情報から6mmショートインプラントの累積残存率を分析・検討します。

4. 研究期間

本研究の研究期間は、2022年7月15日～2026年3月31日です。

5. 研究により得られた結果等の説明に関する方針

既に得られている患者様のデータであり、新たにお体に影響を及ぼす研究ではないため、個々に結果等をご説明する機会はありません。また、本研究で得られた結果は学会発表および学術誌における論文発表にて公表を予定しております。

6. 個人情報等の取り扱い

全ての患者様のデータは個人を特定できないように匿名化を行います。個人情報の管理は他のコンピューターやインターネットに接続されていないコンピューターを使用します。その情報は外部記憶装置に

保存し、情報管理責任者が保管場所に厳重に保管致します。また、データ解析に使用した個人情報には研究責任者が5年間保管した後、廃棄致します。

7. 研究に関する情報公開の方法

日本口腔インプラント学会、顎顔面インプラント学会で発表予定です。論文発表は国際誌の International Journal of Implant Dentistry へ投稿予定です。個人情報の守秘義務を遵守し、上記の目的以外には使用致しません。

8. 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益

これまでの治療で用いた診療録（カルテ）およびエックス線画像を用いるため新たに患者様に生じる負担およびリスクはございません。

9. 倫理審査委員会の承認

本研究は、東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得ております。

10. 研究協力の撤回について

ご自分のデータを使用されたくない場合は、下記担当者までお申し出ください。その際は、不同意書をお渡しいたしますので、必要事項をご記入の上ご提出をお願い致します。それによって患者様が不利益な扱いを受けることはございません。

11. 費用等に関すること

これまでの治療で用いた診療録（カルテ）およびエックス線画像を用いるため新たに患者様に生じる費用や来院はございません。また、企業等との利益相反もございません。

本研究に関するご質問やご意見がある場合は、下記へご連絡下さい。

お問い合わせ先

東京歯科大学 水道橋病院 口腔インプラント科

研究責任者（情報管理責任者） 平野 友基

連絡先 〒101-0061

東京都千代田区神田三崎町 2-9-18

電話番号：03-5275-1760